

公表日

令和6年

12月20日

事業所名

こぼんはうさくら 花野路教室

保護者等数(児童数) 16名

回収数 15件(割合93.75%)

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15				玄関、教室、学習室を含め、全てのスペースが十分な広さだと感じます。	教室内には最低限の物しか置かないようにしています。また教室内に大きな窓もあり解放感もあります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14	1			11月から職員さんが増えるとお聞きしましたので安心しています。	主に保育士、児童指導員、専門職の職員が支援を行っています。配置基準よりも多く職員を配置できるよう心掛けています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	3			子ども用トイレ、玄関もとても広く感じます。	建物の構造上の問題もありますが、可能な限り児童の怪我や事故防止に配慮した環境作りを行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15					毎日の掃除を含め、季節の変わり目にはエアコンの掃除などの大掃除を行っています。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	2			その日の担当職員さんによります。	児童情報の共有は毎日の朝礼、終礼時の他、個別支援計画の作成時にケース会議を行うなど定期的に行っています。勤務の都合上、それらの会議に出席できない職員も
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15				毎日欠かさず集団プログラムを行ってくださっています。	放課後などの短い時間でも来所した全ての児童が集団プログラムに参加できるようプログラム内容を工夫しています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15				アセスメントから前回の個別支援計画の振り返りなどとても丁寧に聞き取りを行い、作成してくれれます。	個別支援計画更新時に、必ず保護者様と面談を行って作成するようにしています。また他利用施設や学校、保育園などとも連携を行い、個別の課題を考えています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	1				他施設、ご家庭と連携を行い、統一した支援が行えるように取り組んでいます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15				毎日連絡帳で個別支援計画の振り返りをしていただいています	支援にあたる全職員に個別支援計画を共有し、統一した支援が行えるよう取り組んでいます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15				毎月「お楽しみ」のプログラムがあり、毎回どんな活動があるのか楽しみにしています。	季節のイベントや、課外活動など子どもたちが楽しめるような活動内容も積極的に取り入れています。
11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	9	1			コロナウイルスの流行を理由に実施できていませんでしたが、少しずつ交流を増やしていこうと思います。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					契約時に必ず説明を行うようにしています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15					個別新計画完成時には、必ず対面にて説明を行い、保護者様に同意を頂いています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	5	2			コロナウイルスの流行を理由に実施できていませんでしたが、近々実施を検討しています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	15				送迎時にその日の様子を細かく話しくれます。	送迎時に日々の様子を伝えあうようにしていますが、必要に応じて電話対応や面談を行っています。
	16	定期的、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15				相談した際は親身になってお話を聞いてくださいます。	保護者様から希望があった際は随時面談の時間を設けています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	1				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	6		5		コロナウイルスの流行を理由に実施できていませんでしたが、近々実施を検討しています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15				管理者、児発管の先生が主に相談に乗ってくれます。利用日以外の日でも小まめに連絡を返してください。	連絡帳アプリの導入により、連絡に早く気付くことができるため迅速に対応できるよう心掛けています。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	2		職員さんによる。	どのような情報も終礼時に必ず共有するようにしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	4		活動の様子を写真などで教えてほしいです。	ブログにて更新を行っていましたが、連絡帳アプリの導入により個別で活動内容の様子の写真を送っております。ブログの更新も定期的に行っていきたいと思います。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15				契約時に個人情報の取扱いについての説明を行っています。また、個人情報の書類につきましては鍵付きのロッカーに保管して
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	2		マニュアルの説明はありますが、訓練内容まではわかりません。	訓練内容も出来る限りお伝えできるように検討してまいります。アプリでの確認も検討します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	2		毎月活動で避難訓練をしてくれているようです	毎月、様々な避難発生を想定し活動を通じて避難訓練を行っております。またその都度振り返りを行い、様々な避難訓練を提供できるよう努めています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1			契約時に説明しています。内容の変更があれば保護者の方職員に周知しています
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	2			管理者を中心に、何かあった際はすぐに保護者様へ連絡できるようにしています。また、管理者が不在の際の連絡方法についても職
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15			お気に入りの先生がいれば安心につながると思います。	利用者様に寄り添った支援ができるよう日々心掛けています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	1		気持ちが開けないのでわかりませんがそれぞれのデイさんの良さがあるので楽しみにしてるとは思います。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	15			事業所自体は子供も通所を楽しみにしており、先生方も良い方が多く、今まで不安は、抱いた事はありません。ただ、ご最近、職員の入れ替わりが多い気が	心配をおかけし申し訳ありません。11月から新職員も数名入ったため、より良い支援ができるよう研修なども強化し取り組んでいきたいと思っています。

公表日

令和6年 1 2月 日

事業所名

こぼんはうすさくら 花野路教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	14		指導員の目が届く集団療育を行えるスペースがあります。また学習室等で個別にて対応をおこなっています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	13		児童3人に対して指導員1人以上という国の人員配置基準より増員して人員配置を常に行っています	職員の体調不良等で人数が少ない日もある為、姉妹教室と連携して職員を配置し安全に支援を行えるようにしていきます
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	12		1 ほかの事業所より高い天井に設置して視覚支援をおこなっています。バリアフリーが必要なお子様はいらっしゃらないが入口の階段には職員が手をつないで対応をおこなっています。入口の階	教室や玄関には段差がある為転倒防止の対策をより一層高めていけたらと思います
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11		2 毎日、清掃を行ない時間があるときには外装の草取り、おもちゃの消毒を取り組んでいます。	長期休暇などには清掃が厳しいため清掃を活動に取り入れる等し、取り組んでいきたいと思っています
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	13		1 こどもの状況に応じて、学習室にて職員とマンツーマンで対応をおこなっています。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	14		月に1度の会議を行なっています。職員の能力向上のために努めています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12		2 アフターにて保護者様の意見を受け止めて参考にし、職員間でのどのような対応をしたらいいのか考えていきたいと思	職員会議の議題にも取り入れて行こうと思
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13		1 毎日の終礼で職員の意見を求め改善につなげています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		14		第3者評価をおこなっていません。今後できるように検討していきたいです。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	12		2 本部から研修動画をいただきその動画を職員に共有しています。また、ウェブでの研修を受けることもあります。	新入社員に向けての研修をもっと強化していけるよう本部とも連携を取ってまいります
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	14		毎月、20日には次月のプログラムを公表しています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	13		1 半年に1度の保護者へのアセスメントを行ない保護者のニーズとともに個別支援計画を作成しています。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	13		1 時間を通して、職員と話す場を設け、共通理解の元支援に入るようにしています。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	12		2 常に共有して支援をおこなっています。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		14		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		14		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	13		1 2か月前のプログラムを考えており月に1度の会議の場で職員同士で話し合いをおこなって最終的にプログラムが決定しております。	プログラム内容の向上ができるよう姉妹教室ともプログラム内容を共有していきたいです
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	13		1 こどもたちが何しプログラムをしないように職員同士で話し合いをおこなっています。そのことにより様々な活動を子供たちが経験できるようにおこなっています	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	12		2 児童の発達に応じて個別に活動をおこなったりしています。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	14		活動前に、職員間で動きの確認を行なっている。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	12		2 終礼を行ない、振り返りをしその日の児童の様子を職員で共有しています。	送迎に時間を要し、できないときもありません。その際は

適切な支援の提供	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	14		日々の記録や連絡帳はパソコンでおこない送迎時の保護者様からの伝達事項などは終礼で報告しています。		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	13		半年に1度はもちろんですがこどもの状況に応じては、そのつど話し合いをおこなっています。		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせず支援を行っているか。	13		開催される場合は可能な限り児童発達支援管理責任者、管理者、指導員が参加します。他施設へ行き会議も行います。		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	14		児童には自分の意見考えが出せるように環境を整えて必要であれば、職員の付き添いなどで意見を引き出している		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10		開催される場合は可能な限り児童発達支援管理責任者、管理者、指導員が参加します。他施設へ行き会議も行います。		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	13		必要性がある児童のケースに応じて管理者、児童発達支援管理責任者を中心に対応している		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	12		2	管理者、児童発達支援管理責任者を中心に対応している	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	12		2		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。				現在該当児童の在籍はありません。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。					今後機械があれば今以上に積極的に参加して行こうと思います。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。					中々、交流ができていないのが現状です。今後については、検討していきたいと思います。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。					機械があれば参加していきたいです。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	14			送迎時に子供たちの様子を伝えたりお電話での情報共有をおこなっています。また、必要に応じて時間を設け直接話し合いの場を設けてさせていただきます。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。					中々、機会がなく開催でいないのが現状です。
	保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	12		2	利用開始時に書面を用いてご説明をさせていただいております。
37		放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	13		1	定期面談ではなしを聞いている。	
38		「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	13		1	利用開始時に書面を用いてご説明をさせていただいております。	
39		家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	14			アプリや電話などをして対応を行なっている。	
40		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。					中々、機会がなく開催でいないのが現状です。本部と相談し開催の方向で話を進めています。
41		こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	13		1	苦情などがあった場合は電話にて対応を行ない面談が必要な場合は迅速に対応するように努めています。	
42		定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	14			今年度から連絡帳にHUGを用いることでより情報発信しやすいようになっています。	
43		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	14			個人情報は鍵付きの書庫にて保管しています。	
44		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	13		1	絵カード等を取り入れて視覚支援を行ない児童に情報が伝達しやすいように対応をおこなっています。様々な場面で視覚と聴覚での情報伝達をおこなっています。	
45		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。					中々、機会がなく開催でいないのが現状です。

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	3		マニュアルについては、職員会議の際に対応方法等を確認していますが、保護者への周知についてはできていません改善をおこない周知できるように努めていきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	13	1	研修と訓練を行い実際に行動している	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	14		確認しその経緯なども確認を行なっている。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	14		指示書をもらって対応しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12	2		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	14			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12	2	1ヶ月に1回記入し会議で共有しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12	2	定期的に会議を行なっています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	13	1	利用開始時に書面を用いてご説明をさせていただきますいております。	